

編集後記

私は中学生のとき、秋は英語で「fall (フォール)」と教わりましたが、日常生活のなかでは「autumn (オータム)」が使われている場面を多く目にします。「fall」はアメリカ英語、一方の「autumn」はイギリス英語で主に使われています。元々は両国とも「autumn」でしたが、イギリスの詩人が使っていた「fall of the leaf (落ち葉)」の言葉がアメリカへの移住者と共に伝わり、19世紀中頃に「fall」がアメリカ英語として広まったそうです。時代と共に言葉が移り変わることはしばしばあります。日本では「今年の新語・流行語」の選考が年末の風物詩となりました。近年はコロナ禍での言葉が多くノミネートされていますが、今年はどんな言葉が選ばれるのでしょうか。

さて、本号では、超弾性記憶合金の建築物への応用研究を進められている、名古屋大学の荒木慶一教授に、

特別寄稿「構造用形状記憶合金の開発と建築物の耐震性向上への応用」をご執筆いただきました。技術報告では、ホールの遮音計画と室内音響計画について、日建設計の中川浩一様に「枚方市総合文化芸術センターの音響設計」をご執筆いただきました。なお、椅子の吸音力測定は当法人で実施され、併せて、当該物件は、当法人の構造計算適合性判定を受審されております。

また、試験・研究および研究速報を構造部、耐火部より、テーマ解説を建材部より、知っておきたい基礎シリーズを構造計算判定部より、それぞれ掲載しております。

最後になりましたが、ご多忙に拘わらず、本号の執筆、発行にご協力を頂きました皆様方に厚くお礼申し上げます。

(広報副委員長 下澤 和幸)

編集 (2022年度広報委員会)

委員長	田 中 学 (試験研究センター 建材部)
副委員長	下 澤 和 幸 (試験研究センター 構造部 耐震耐久性調査室)
	中 野 美 奈 (建築確認評定センター 建築確認評定部 性能評定課)
委 員	市 岡 有香子 (試験研究センター 数値解析室)
	小早川 香 (試験研究センター 建材部 環境試験室)
	豊 田 康 二 (試験研究センター 耐火部 評価業務室)
	五十嵐 千津雄 (製品認証センター 認証部 登録課)
	永 田 洋 一 (建築確認評定センター 建築確認評定部 性能評定課)
	長 岡 未優夏 (構造判定センター 構造計算判定部 業務課)
	谷 中 啓 一 (事務局 総務部 研修課)
	越 智 正 一 (経営企画室)
事務局	松 浪 良 夫 (事務局 総務部 業務課)
	野々村 祥 代 (事務局 総務部 業務課)

GBRC Vol.47 No.4, 2022.10 (190号)

発行 2022年10月1日 (季刊)

発行所 一般財団法人日本建築総合試験所
〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-8-1
TEL : 06-6872-0391
FAX : 06-6872-0784
URL : <https://www.gbrc.or.jp>

編集発行人 小南 和也

本誌に関するご意見、ご感想、送付先の変更等は、事務局までお送りください。
本誌を転載する場合は、必ず発行所の許可を得てください。

お問い合わせ先 総務部 業務課
E-mail : kikaku@gbrc.or.jp

GBRC190号

https://www.gbrc.or.jp/gbrc_report/GBRC190/



メールニュース

<https://www.gbrc.or.jp/mailservice/>



公式SNS

<https://www.gbrc.or.jp/gbrcsns/>

